

6月8日～9日に宮城・松島で東北父母懇交流集会在開催されました。宮城では現役父母を含めて18人の父母が参加し、学びと交流を深めただけでなく、集会の運営でも活躍しました。昨年の天童全私研から東北のつながりがさらに広がって、大きな動きになっています。

宮城私教連 ニュース

仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト仙台
宮城県私立学校教職員組合連合
TEL 022-271-3007 FAX 022-271-3008
24-03号 2024年6月11日

地元開催の東北父母懇松島集会 大いに盛り上がりました！！

宮城の36名をはじめ、東北各県から計74名の父母・教職員 が集い、学びと交流を繰り広げました

6月8日（土）～9日（日）「第34回東北父母懇松島集会」が開催され、大盛況のうちに無事終了いたしました。7年ぶりの地元開催で、すすめる会を構成する父母や教員が準備段階から集い、協力し合いながら会を運営しました。特に東北高校から8名、尚綱学院から7名の父母が参加し、分科会での報告・司会、物販、交流会の進行など、様々な場面で活躍していただきました。

「松島集会」実行委員の皆さん
父母と教員が一体となって集会の企画・運営を行いました



《集会の感想》

◆奈良先生の講演は素晴らしかったです。“～であるべき”ではなく、その子どもにとっての「最適化」を図り、学校生活だけでなく、社会人として自立していけるよう支援していくことの大切さを改めて知ることができました。

裏面につづく



記念講演「発達障害について学びましょう」講師の奈良隆寛先生（内科佐藤病院医師）。講演の最後には得意のサーランギの演奏を披露していただきました。

- ◆自分一人の問題・自校が抱える課題と捉えてしまうと日々の職務の中で行き詰まり、埋没してしまいがちですが、今回のように交流し、情報交換することによって新たな対応策を発見し、何より勇気と連帯感を持つことができました。
- ◆先生方がここまで子どもたちと真剣に接し、きめ細やかな指導をされていることに感動しました。今までは親として学校に求めるばかりでしたが、これからは先生と一緒に子どもと向き合いたいです。
- ◆学校づくり・教育づくりに保護者の協力は欠かせないという原点に立ち返ることが出来ました。非常に学びの多い集会でした。ありがとうございました。

活性化する父母共同、宮城では計18名の父母が参加

教育の充実、そして私学助成の大幅拡充を実現しましょう

今回の東北父母懇で宮城の父母共同は大きく前進しました。7月からは私学助成の拡充を求める署名運動がスタートします。生徒・父母・教員の絆を一層強め、「私学も無償に」の早期実現を目指しましょう。

第1分科会で報告する工藤先生（右、仙台大明成）
司会の片山さん（左、東北父母）と佐藤先生（中央、東北）



第1分科会で尚綱の私学助成活動を報告する川畑さん（尚綱父母）



第2分科会で司会を務める牧ヶ野さん（尚綱父母、右）と渡辺先生（尚綱、中央）。
左は助言役の竹内さん（尚綱父母）。



夜の交流会は大いに盛り上がり
ました！今年は宮城の父母共同、
大飛躍の年にしましょう！！



7月12日（金）院内集会の会場は参議院議員会館「講堂」です。父母・生徒の参加組織と国会議員への参加要請を強めましょう！